

申請中

鴨川市における現状・課題

鴨川の海辺に対する魅力が低下し、海水浴客等が大幅に減少

⇒海辺に立地する中心市街地の商店街において多くの空き店舗が発生するなど賑わいが消失

地方創生の取組み

○ 前原・横渚海岸、東条海岸や同海岸に隣接する中心市街地を含めた海辺のまちづくりについて、官民による委員会において検討し、海辺の利活用計画を策定。

多様なレクリエーション・健康づくりを、安全・安心に行うことができる海辺づくり

- ・ レクリエーション機会の提供
海水浴、サーフィンなどのマリンスポーツやビーチスポーツ、ウォーキング、海釣り、ビーチセラピー・・・
- ・ 海岸清掃、海岸監視施設整備

市民会館跡地(予定)やフィッシャリーナといった海辺の遊休地を有効活用

- ・ 公共交通の拠点との近接性を活かした来訪者の利便性向上
- ・ 民間事業者を主体とした「健康づくり」等の利活用を見据えた拠点施設の整備

新たに生じる人の流れに対応した商店等の立地を促進

- ・ 空き店舗等の情報提供
- ・ 空き店舗等を活用したチャレンジショップ開設支援

海辺の魅力を向上させ、新たな交流を創造！

中心市街地における商業機能の再生、移住・定住の促進！

資料 2

○ 事業期間：平成28年度～30年度

事業費：4,726.4万円（地方創生推進交付金申請額：2,363.2万円）

※ 具体的な事業内容については、委員会での議論等により変更がありうる